

# 津軽ダムだより

198号

2016年

1月26日

## ～謹賀新年～



【真っ白く雪化粧した津軽ダム（撮影場所：西目屋村居森平地区）】

主要地方道岩崎西目屋弘前線を弘前方面から津軽ダムへ向かう際、ダム直下流の居森平地区から見える「津軽ダム」です。季節ごとに変化する周辺景色に囲まれる津軽ダムを楽しめる場所となっております。

白神山地にも雪が積もり、津軽ダム周辺は一面真っ白となり、神秘的な景色となっております。

昨年は、岩木川を洪水から守ってきた目屋ダムがその役割を終え、津軽ダムへと引き継がれました。

津軽ダムは、平成28年度中の早期完成を目指し、工事も終盤を迎えており、2月からいよいよ試験湛水が行われます。



撮影日：平成27年10月22日

【紅葉した周辺景色に囲まれる津軽ダム】

# 新年を迎えて

津軽ダム工事事務所長 鈴木 勇治



新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、皆様から津軽ダム建設事業への温かいご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、津軽ダムは、昭和63年に建設事業に着手して以来28年目となり、建設工事も終盤を迎えました。昨年は、ダム本体の管理設備関係、ダム貯水池周辺の関連工事を、お陰様で順調に進捗させることができました。

また、昭和35年の竣工以来、半世紀以上にわたり岩木川流域の治水や利水に大きな役割を担ってきました「目屋ダム」は、津軽ダム建設事業の進捗により、9月30日をもって役割を終え、津軽ダムに引き継がれました。目屋ダムの長年の功績を讃えるとともに感謝の思いを込めて、10月10日に「目屋ダム感謝の集い～目屋ダムから津軽ダムへ～」（主催：目屋ダム感謝の集い実行委員会）を関係機関にご協力いただき開催することができました。その後、津軽ダムの試験湛水に向けての準備工事として目屋ダムのゲート設備や管理庁舎の撤去を完了したところです。

今年2月から、いよいよ実際に水を貯めて、水位を上下させてダム本体や放流設備、貯水池周辺の地山の安全性等を確認するための「試験湛水」を開始する予定です。事業の効果が早期に発揮できるよう、緊張感をもって臨む所存です。試験湛水により安全性が確認され、貯水池周辺の関連工事等の総仕上げを行い、平成28年度中の完成を目指します。

また、津軽ダム完成後（津軽白神湖）の水源地域の自立・持続的な活性化と岩木川流域内の連携を図ることを目的として、昨年度から策定を進めている「津軽ダム水源地域ビジョン」（H26.10「津軽ダム水源地域ビジョン策定委員会を設置」）については、基本方針及び行動計画・推進方策等について検討を進めるとともに、具体的な取り組みとしてカヌー体験や水陸両用バスの運行などの社会実験をはじめ、冬季イベントなどを開催してきておりますが、これらの結果を踏まえつつ、より実践に即した行動計画となるよう取り組んで参ります。

さらに、ダム周辺地域の環境や景勝地も活用し、地域とも連携しながら津軽ダムを活用した観光（ダムツーリズム等）に取り組んで行きたいと考えています。

昨年は、4月の融雪洪水により、岩木川中流部のリンゴ園が冠水し甚大な被害が発生しました。さらに、7～8月の渇水により農業用水が不足し、いわゆる番水制も行われるなど、津軽ダム早期完成への期待が益々高まっている中、一日も早い完成に向けて、津軽ダム工事関係者一同、安全管理や事業監理をさらに徹底して取り組んで参る所存でございますので、引き続き、津軽ダム建設事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして健康で幸多き年となりますようご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

# 第4回白神山地ビジターセンター クリスマスフェスタ2015に参加しました！



平成27年12月20日（日）、白神山地ビジターセンターにおいて、「第4回クリスマスフェスタ2015」が開催されました。津軽ダム工事事務所も津軽ダムブースを出展して、イベントに参加しました。会場はたくさんの家族連れで賑わい、クリスマスキャンドルやミニ門松のワークショップ、マジックやフラダンスのショー、クイズラリーなどさまざまな催し物が行われ、クリスマス前の休日を楽しんでいました。



▲行列ができた綿あめプレゼントコーナー



▲マジックショーも盛り上がりました！

## 津軽ダムコーナー

津軽ダムコーナーでは、ダムの役割ジグソーパズル、飛び出すペーパークラフト作り、津軽ダムの施設や周辺観光スポットを学べるすごろく遊びを行いました。親子でペーパークラフト作りに熱中したり、事務所職員とすごろくに挑戦する子どもたちで賑わいました。



▲ちょっと難しい?!ダムの役割ジグソーパズルに挑戦！



▲親子でペーパークラフトづくり



▲ミニすごろくのプレゼントも人気でした！

# 2015年(平成27年) 地域とともにはぐくむ津軽ダム

昨年も多くの方々にご協力いただきながらたくさんのイベントを開催したり、また地域の行事にも参加させていただきました。

こうして一年を振り返ってみると本当にたくさんの出来事がありました。津軽ダムを共に盛り上げてくださった皆様にあらためて御礼を申し上げます。

## 1月～3月

### 1月

「津軽ダムカレー 冬バージョン」冬季限定販売

### 2月

9日 第2回 水源地域ビジョン幹事会

14日 大人の社会科見学・冬の現場見学会 事務所主催の見学会

14日～15日 冬季モニターツアー 西目屋村まるごと満喫の旅

15日 乳穂ヶ滝氷祭 地域伝統の祭りに合わせたイベントに協力

22日 白神かんじきトレッキング

白神山地ビジターセンター主催のイベント

### 3月

2日 津軽ダムのラジオ番組を考える会

12日 第2回 水源地域ビジョン策定委員会



ホホワイトカレー!!



大人の社会科見学

・冬の現場見学会

津軽ダム内部の監査廊内で行われている工事を見学しました。

乳穂ヶ滝氷祭

地域の各活動団体で「西目屋村盛り上げ隊」を構成。氷祭と連携したイベントを開催しました。



## 4月～6月

### 4月

18日 津軽ダム展望所オープン

28日 津軽ダム事故防止対策委員会総会

29日 湿地ビオトープワークショップ

### 5月

17日 湿地ビオトープワークショップ

20日 津軽ダム建設工事等安全大会

27日 西目屋小学校田植え

### 6月

3日 津軽ダム建設事業説明会(西目屋村・村議会)

5日 「岩木川ふれあい情報局」放送開始

F M APPLEWAVE(78.8MHz)で毎週金曜日8時～8時15分放送

7日 第8回 西目屋村合同大運動会

13日 春の現場見学会 事務所主催の見学会

21日 湿地ビオトープワークショップ

27日～28日 カヌージャパンカップ(開催地:西目屋村)

津軽ダム展望所オープン

平成26年11月までにおよそ16万人が来場している展望所は、雪解けとともに冬眠から覚め、次なる目標「20万人達成!!!」に向けていよいよオープンしました。



西目屋村合同大運動会

西目屋村が開催する大運動会に本体工事J V、東北電力チームらとともに出場し、地域の方々との交流を楽しみながらさわやかな汗を流しました。

(写真は津軽ダムチームの綱引きと参加者全員で記念写真)



春の現場見学会

大人気の事務所主催の見学会には、大勢が参加しました。

現場では間近で見る津軽ダムの大きさに驚きの声が上がっていました。



## 7月～9月

### 7月

11日 湿地ビオトープワークショップ

13日 津軽ダム建設事業連絡調整会議

西目屋村、青森県国土整備部、津軽ダム工事事務所の3者による会議

15日 第1回合同現場安全パトロール

17日 国土交通Day表彰式

18日～19日 夏のふれあいデー(現場見学とパネル展)

白神山地ビジターセンター主催のイベントに協賛

26日 ダム湖ふれあいデー(パネル展)

浅瀬石川ダム主催のイベントに参加

26日 遺跡発掘調査の現場見学会【川原平(1)遺跡】

青森県埋蔵文化財調査主催の現地見学会

夏のふれあいデー

環境に考慮した自然にやさしい紙(自然由来のインクを使用した水に溶ける紙)で作った紙飛行機を飛ばす「紙飛行機を目屋ダム天端から飛ばそう」が大好評!

大人も子供もどこまで飛んだかみんで競争しました。



# 地域とともにくぐむ 津軽ダム

## 8月

- 8日 白神夏祭り(パネル展) つがる三和会・白神荘主催のイベント
- 15日 湿地ビオトープワークショップ
- 20日 第2回津軽ダム、西目屋村、西北五地域交流会  
岩木川環境公共ネットワーク協議会主催の岩木川上下流交流会
- 26日 第3回水源地域ビジョン幹事会
- 27日 西目屋小学校「津軽ダム・目屋ダム見学会」

女性による工事現場安全パトロール

工事現場の安全及び女性の視点から見た働きやすい職場環境について意見交換を行いました。



## 9月

- 2日 森田小学校「津軽ダム・目屋ダム見学会」
- 11日 女性による工事現場安全パトロール
- 12日 湿地ビオトープワークショップ
- 19日 岩木川第一発電所閉式 東北電力(株)主催
- 20日 暗門祭(パネル展) 目屋観光協会主催のイベント
- 26日 津軽ダム・目屋ダム見学会
- 28日 地域づくり懇談会(西北地区)
- 29日 西目屋小学校稲刈り
- 30日 目屋ダムの役割が終了、津軽ダムへ引継ぎ



目屋ダムへの「感謝の言葉」と津軽ダムへの「期待の言葉」を載せた紙飛行機を作って目屋ダム天端から飛ばしました。



参加者みんなが目屋ダムへの「感謝の言葉」と津軽ダムへの「希望の言葉」を寄せ書きしました。

## 10月～12月

### 10月

#### 10日 目屋ダム感謝の集い ～目屋ダムから津軽ダムへ～

目屋ダム感謝の集い

9月30日で役割を終えた「目屋ダム」は、およそ55年に渡り、岩木川沿川の暮らしをまもってきました。長年の功績を讃えるとともに感謝の思いを込めて行われました。目屋ダムから津軽ダムへの引継ぎも行われました。



目屋ダムへの感謝を込めて「くす玉を開鼓」



流域市町村から青森県へ「感謝状」の贈呈



流域土地改良区から西目屋村長へ「おかげ様」の贈呈



目屋ダムから津軽ダムへ引継ぎ 固い握手を交わしました



西目屋小学校児童が「詩」を発表



大空に「希望の風船」を放天

- 11日 湿地ビオトープワークショップ
- 17日～18日 秋のふれあいデー《秋の現場見学会とパネル展》  
白神山地ビジターセンター主催のイベントに協賛
- 17日～18日 弘工祭《パネル展》 弘前工業高校の文化祭
- 23日 展望所来場者数が20万人を達成

展望所来場者20万人達成！

開所から累計20万人目の来場者に「認定書」の交付を行いました。

平成28年度完成へ向け、たくさんの方々に津軽ダムへの関心をお寄せいただき、心より感謝いたします。



20万人目の来場者と記念写真

### 11月

- 7日 第8回 青森土木フォーラム《ポスター展》 青森会場で開催
- 7日 秋の現場見学会 事務所主催の見学会
- 8日 湿地ビオトープワークショップ
- 10日 第2回合同現場安全パトロール
- 15日 第45回 西目屋村民文化祭(パネル展)
- 30日 地域づくり懇談会(中南地区)

秋の現場見学会

普段入ることのできない「監査廊」を降りて行き、間近で見る国内最大規模の引張りラジアルゲートや常用洪水吐ゲートの大きさに見学者たちからは驚きと感動の声が上がりました。



国内最大規模の引張りラジアルゲートを見学



監査廊をみんなて降りました

### 12月

- 6日 津軽ダム展望所一般開放終了
- 12日 青森県埋蔵文化財発掘調査報告会【川原平(2)遺跡】  
青森県埋蔵文化財調査センター主催の報告会
- 12日 西目屋小学校収穫感謝祭
- 17日 水源地域ビジョン幹事会
- 20日 クリスマスフェスタ2015  
白神山地ビジターセンター主催のイベントに協賛
- 25日 東北地方ダム管理フォローアップ委員会  
第2回津軽ダムモニタリング委員会



# 東北ダム管理フォローアップ委員会 第2回津軽ダムモニタリング委員会を開催

平成27年12月25日（金）弘前文化センターにおいて、東北ダム管理フォローアップ委員会第2回津軽ダムモニタリング委員会を開催いたしました。

今回の委員会では、第1回委員会以降平成27年度に実施した調査結果及び平成28年度のモニタリング調査計画について、審議していただきました。

調査結果については、全体的に概ね良好であり、今後も引き続き、生息・生育状況をモニタリングしながら各項目について適切な対応を行う必要があるという審議結果でした。

また、生態系典型性（陸域）昆虫類調査においては、青森県内で記録が少ない3種の重要種（ミヤマキシタバ、フシキキシタバ、ミヤマダイコクコガネ）が確認され、特に、フシキキシタバ（青森県レッドデータブック(2010年改訂版)掲載種、Dランク：要調査野生生物（\*県内では、生息・生育情報が不足している野生生物）は青森県内では60年ぶりの記録となる非常に貴重な種でした。これらの貴重な昆虫類の確認結果により、津軽ダム周辺に豊かな自然環境が残っていることが再確認されました。

最後に、平成28年度のモニタリング調査計画も了承され、津軽ダムではこれに基づき今後も引き続き必要な調査を実施して参ります。



▲委員会の様子



▲県内で60年ぶりに  
確認されたフシキキシタバ



▲ミヤマキシタバ



▲ミヤマダイコクコガネ

## ★ 編集後記 ★

年末年始はテレビを見る機会が多く、高校生のラグビー、サッカー、バスケットボールを見て、大昔に一生涯懸命スポーツに打ち込んだ高校時代を思い出しました。今年は、まず正月のお餅でパワーアップした体型を少しばかり縮めたいと思います。津軽ダムも2月からいよいよ試験湛水が行われ、完成が少しずつ近づいています。これからも皆様に津軽ダムのことを知っていただけるよう広報活動を行ってきたいと思います。（佐々木）

## 編集・発行

国土交通省 東北地方整備局  
津軽ダム工事事務所

〒036-1411

青森県中津軽郡西目屋村田代字神田57

TEL 0172-85-3005

FAX 0172-85-3008

津軽ダム工事事務所

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/tugaru>

